



オンライン特別講座 2022

「パーマー賞」受賞者の授業

パーマー賞は、本研究所が、わが国における外国語教育の改善発展のために顕著な成果を収めた個人、学校、団体に対して贈呈する賞です。コロナ禍で対面授業の撮影が困難な中、受賞後も活躍されているお二人の授業をオンラインで公開する企画が実現しました。奮ってのご参加をお待ちしております。

① 2022年10月1日(土) 18:00~20:00 (zoomによるオンライン)



講師：吉澤 孝幸先生 (秋田県立秋田南高等学校中等部)
2018年度パーマー賞受賞

「教科書で頭を揺さぶる瞬間をつくる
～中学1年生とピーターラビットを重ねて～」

どのようにすれば“ありきたり”から脱却できるかを考えました。加えて、題材で扱われたテーマについて将来的に自分の考えや気持ちを即興で伝えられるように、橋渡しとしてメモに基づき限られた時間で自分の考えを構成できるよう指導します。(2019年度語学教育研究所研究大会の公開授業です。)

② 2022年10月9日(日) 13:00~15:00 (zoomによるオンライン)

講師：津久井 貴之先生 (群馬大学)
2011年度パーマー賞受賞

「技能統合型の言語活動の充実に向けて
～授業映像から改めて考える～」



2011年当時(パーマー賞受賞時)の授業映像を視聴し、教科書題材を導入する場面での英語によるやり取りや生徒が意見や考えを膨らませるための教材提示、発問の仕方、授業構成の工夫などについてご説明します。新学習指導要領下の今、当時の授業設計を改めて振り返り、言語活動の充実に向けた課題や改善点などについてみなさんと考えてみたいと思います。(群馬県立中央中等教育学校・高2の授業です。)

参加費：①②ともに会員・学生 無料 一般 1,000円

申込み：語研ウェブサイトの「講習会」からお申し込みください。<https://www.irlt.or.jp>

①②両方に参加される場合は、それぞれに申し込みが必要です。

受付は7月から開始し、各講座の3日前までです。